

北海道周辺海域における冬季外国船舶の海難ゼロに向けて、外国船舶への安全指導を強化し、集中的な海難防止指導を行います。

北海道周辺海域では、これから海上が荒天する時期を迎えます。過去5年間(H17年～H21年)に、この荒天時期(11月～翌年3月)に発生した外国船舶の海難は42隻で、このうち悪天候が原因で発生した海難は11隻ありました。

今年は既に7隻発生し、悪天候による乗揚げ、船体傾斜など4隻ありました。2月の木材運搬船の海難では木材約2,000本が流出、3月のベトナム籍貨物船乗揚げでは漁業活動に大きな影響を与えました。

H22年3月



石狩湾港外にて錨泊していたところ、発達した低気圧による強風で走錨し、約1ヶ月間乗揚げ状態となりました。

外国船舶に対する安全対策は次のとおりです。

- 1 入港外国船舶への海難防止指導の徹底
- 2 ロシア国政府に対する海難防止に関する申し入れ
- 3 外国船舶運航者への周知依頼
- 4 [AISによる気象警報等の情報提供及び注意喚起、荒天時航行する外国籍木材運搬船に対するVHFによる安全指導](#)

(お知らせ)小樽船舶通航信号所では、11月1日から木材運搬船に対し、AISにより注意喚起情報を提供します。

今年2月末には、宗谷海峡の西方で木材を積載した外国籍貨物船が荷崩れを起こし多数の木材を流出させるという事故が発生しています。

このような事故が起こると、通航船舶の安全な運航を阻害するとともに、漁具や海岸への漂着など被害をもたらすことが予想されます。

木材流出事故を未然に防止するため、11月1日から北海道周辺海域を航行する木材運搬船に対し、荷崩れ防止のためのAISメッセージを提供しています。

AISメッセージの表示例

・荒天期の荷崩れに注意して下さい！

<HOKKAIDO> TAKE CARE OF LASHING FOR TIMBERS UNDER SUCH A STORMY SEASON . ALWAYS WATCH OUT!

AIS搭載船舶へのお願い

- (1) AIS装置の電源は常時ONにし、操作方法を確認しておきましょう。
- (2) 自船の位置情報が正しく入力されているか定期的に確認しましょう。
- (3) 船舶データ、船舶の動静(航行中、錨泊中等)、目的地およびETA(到着予定時刻)の航海関連情報を正確に入力しましょう。
- (4) AISメッセージの受信時に、受信音が聞こえるようにしましょう。
- (5) 連絡手段確保のためVHF(CH16)を常時聴取しましょう。

漂流木材の状況

平成22年2月27日、稚内野寒布岬沖で外国籍貨物船(写真)が積荷の木材を流出させ、宗谷海峡及び周辺海域に多数の木材が漂流しました。

木材運搬船による海難を防ぐため

- 【1】荷崩れ防止対策の徹底
- 【2】気象・海象情報等、安全情報の入手
- 【3】早期避難や走錨防止の励行

をお願いします。

ご要望、ご意見は第一管区海上保安本部交通部まで

TEL 0134-27-0118

(内線: 2615、2623)

次号へ続く～